設置工事説明書

EV用コンバータ据え置きスタンド　JH-WED01

【製造元】 シャープ株式会社
（本社）　〒590-8522 大阪市堺市堺区匠町 1 番地

安全な設置作業および安全にご使用いただくために必ずお読みください。

- ◆ 本書はEV用コンバータ据え置きスタンドの設置手順に関するものです。設置工事を始める前に必ずお読みになり正しく安全に施工してください。
- ◆ EV用コンバータ設置工事説明書、設置工事マニュアル[クラウド蓄電池システム V2Hシステム]に記載の設置手順・注意事項も理解し、適宜参照したうえで設置工事をおこなってください。
- ◆ 本書の内容および、設置に関する全ての安全上の注意を理解して設置をおこなってください。
- ◆ 本書に記載されていない設置や施工をおこなったことが原因で故障が生じた場合、保証の対象外となります。
- ◆ EV用コンバータの電気工事をおこなう場合は、第一種電気工事士または第二種電気工事士の資格を保有し、電気設備・機器の設置に適用される全ての法規、規格に関する知識を有する人がおこなってください。

●EV用コンバータ据え置きスタンド設置に使用する部材

	名称		数量
スタンド同梱品	EV用コンバータ据え置きスタンド本体(フロントカバー、取付けネジは本体にセット)		1式
	ケーブル押え金具 （ゴムシート付）		1個
	角ワッシャー		4個
	予備ネジ		2個
EV用コンバータ同梱品	EV用コンバータ JH-WE2301		1台
	取付けベース板		1枚
	防水プレート		1枚
	取付けベース板-防水プレート固定ネジ M4x12mm六角頭		2本
	本体-本体 固定ネジ M4x12mm六角頭 （EV用コンバータ本体-スタンド本体固定）		1本
	本体―壁配線用防水プレート固定ネジ M4×14mm なべ頭		2本
	充放電コネクタホルダー	カップ	1個
		カップ取付け具(皿ネジ2本同梱)	1式
	充放電コネクタケーブル用フック		1個
	絶縁被覆付圧着端子 5.5mm2圧着 / M5用 / 丸端子 / 黄色		6個
	圧着端子注意文　上記袋に同梱		1部
現地調達品 等	基礎　（P3 基礎の工事を参照）		
	アンカーボルト・ナット類(M10)　SUS推奨		4組
	ケーブル類　（EV用コンバータ設置工事説明書を参照）		
	PF管、PF管用コネクタ、異径アダプター　（P2 ケーブルの配線方法を参照）		
	結束バンド		
	変性シリコーンコーキング材、防水パテ		
	エアコン室外機用アルミ遮熱シート(日射が当たる場所に設置する場合)		

●施工時の注意事項

・本製品は重量物（梱包時：約29kg）のため、荷積み・運搬・組み立て・設置工事時は安全に十分注意する。

・人手で運ぶ、据え付ける際は、必ず2人以上でおこなう。

・施工中、仮固定のまま放置しない。

・上に乗ったり、もたれかからない。

・インパクトドライバーを使用しない。

・手や身体がぬれた状態での作業はしない。

本書内で、以下のように名称を省略して記載しています。

- ・EV 用コンバータ JH-WE2301 ⇒ EV コン
- ・設置工事マニュアル[クラウド蓄電池システム V2H システム] ⇒ EV コン設置工事マニュアル
- ・EV 用コンバータ据え置きスタンド ⇒ スタンド
- ・充放電コネクタケーブル用フック ⇒ フック

お守りいただく内容の種類を右の図記号で説明しています。

	してはいけないこと
	しなければならないこと

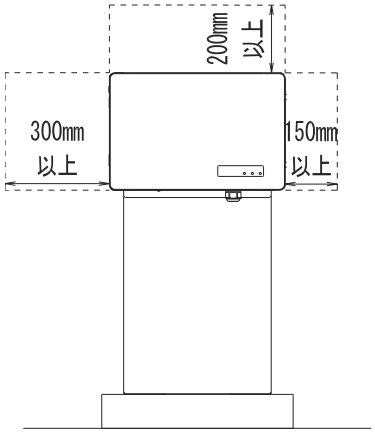
●設置場所の選定

・　EVの給電口から5m以内の位置にEV用コンバータを設置します。
EVコン設置工事マニュアルP62を参照して、設置場所を決定してください。

・ EVコンの左方300mm以上、上方200mm以上、右方150mm以上、
前方は500mm以上空間を空けて設置してください。
表示ランプの確認やボタン操作のしやすさも考慮してください。

・ なるべく日射の当たらない場所に設置してください。

・ スタンド本体が非常に高温になる場合があります。お子様やお年寄りのいるご家庭では不用意に触れる可能性があるので、柵などを設置することを検討してください。



EV コン周囲の離隔距離

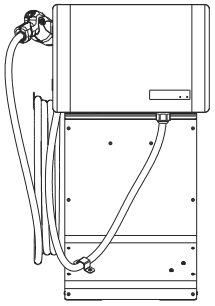
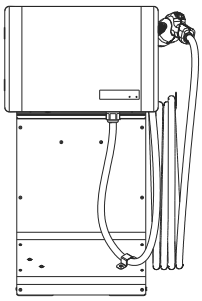
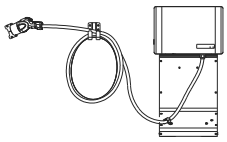
・ 小動物のすみかになるところには設置しないでください。

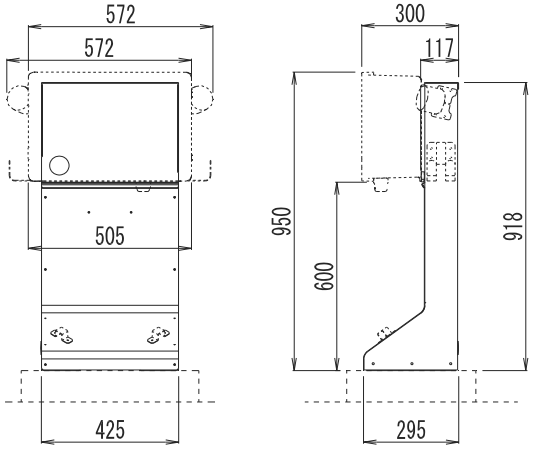
・ EVコン底面(基礎天面より600mm)に積雪が達するおそれのある場所には、設置できません。

・ 騒音や電気的雑音の厳しい制約を受ける場所に設置しないでください。

・ その他、EVコン設置工事マニュアルP7～8に記載の設置場所に関する警告事項、注意事項も確認ください。

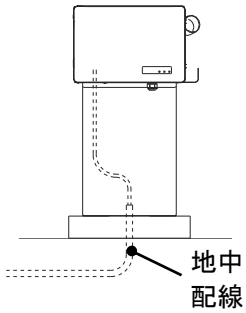
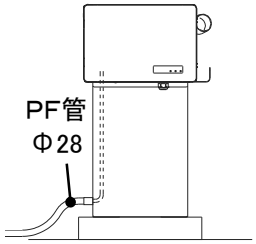
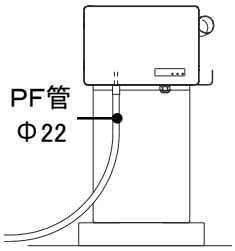
●コネクタホルダー、フックの取り付け場所の選択

スタンドの左側	スタンド右側	カーポート等の壁
		 取付け先の強度を確認してください。



外形寸法 （単位 mm）

●パワーコンディショナからのケーブルの配線方法の選択

A） 地中配線	露出配線	
	B） 据え置きスタンドに接続	C)EVコンの配線穴へ直接接続
	 穴は左面と背面にあります。パワーコンディショナ側を配管穴で接続する場合は、異径アダプター(22mm→28mm)も用意ください。	 配線方法は壁設置PF管仕様と同じです。

設置工事手順

1. 基礎の工事

下記の基礎の根入れ深さの表を参考にして、基礎面が水平となるようにコンクリート基礎を打設してください。

基礎の根入れ深さ(c) mm　（参考）

根入れ深さ(c)mm		幅(a) mm						
		450	500	550	600	650	700	750
奥おこな(b) mm	350	400	400	400	350	350	350	300
	400	400	350	350	300	300	300	250
	450	350	300	300	250	250	200	200
	500	250	250	200	200	200	150	150
	550	300	200	150	150	150	100	100

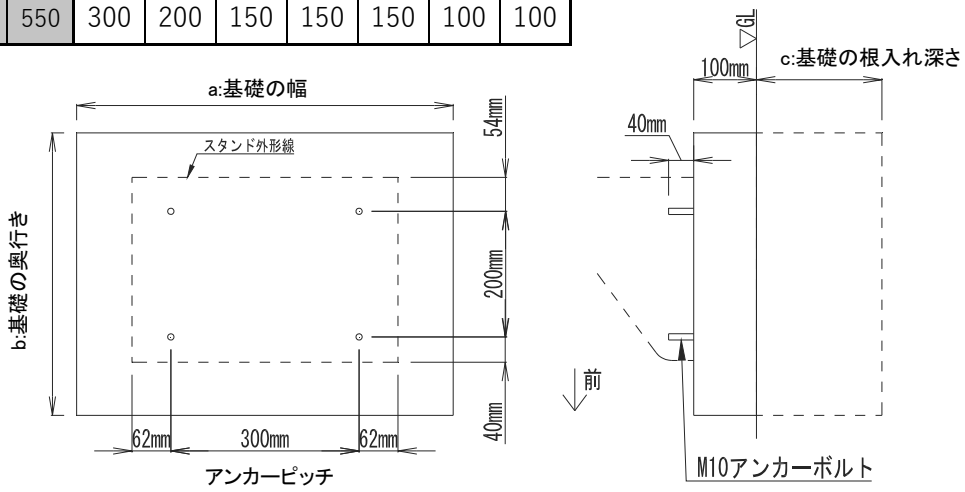
アンカーボルトを施工してください。

材質：SUS（推奨）

ピッチ：幅 300mm　×奥行 200mm

サイズ：M10

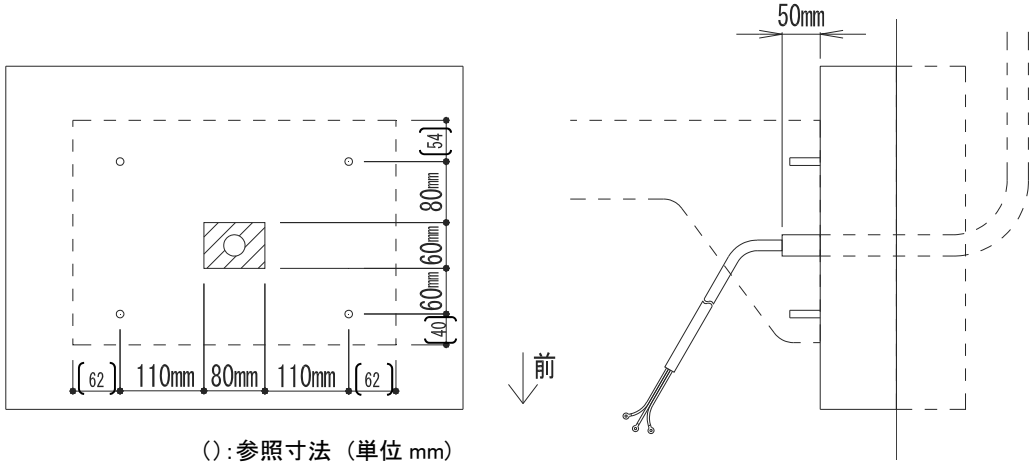
アンカーボルトの出寸法：40mm



A）地中配線の場合

・電線管は下図の範囲で、基礎天面より50mm　引き出してください。

・地中配管は設置場所に作用する荷重等を考慮して深さ、構造を決定してください。



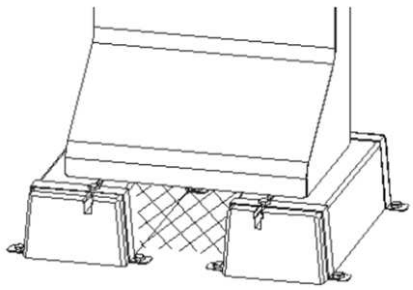
（）：参照寸法 （単位 mm）

○コンクリート床の上に基礎ブロックを使用して設置する場合

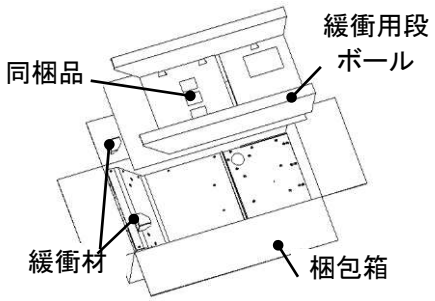
アンカー固定金具などを使用して、基礎ブロックをコンクリート床（厚さ100mm以上）に固定し、外力により移動したり浮き上がったりしないように設置してください。

床面が傾斜している場合は、前後および左右の基礎ブロック面が水平になるようにレベル調整をしてください。

スタンド下方から小動物が入り込まないように、基礎ブロック間を網などでふさいでください。



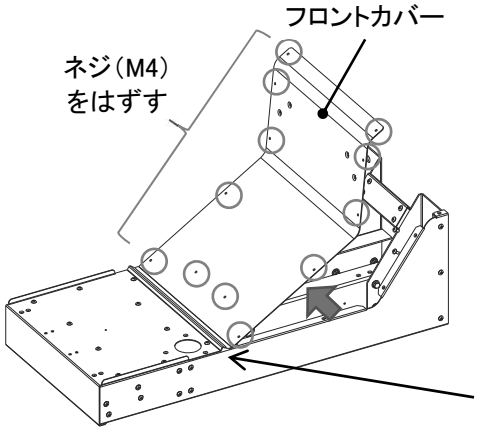
2. 梱包箱の開梱



梱包箱から同梱品、緩衝用ダンボールと緩衝材2個
を取り出します。

同梱品:スタンド設置工事手順書(本書)、角ワッシャー、
ケーブル押え金具、予備ネジ

3. フロントカバーの取りはずし

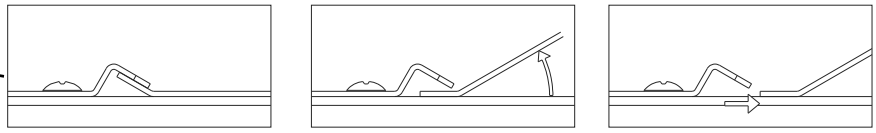


梱包箱に入れた状態で作業をします。

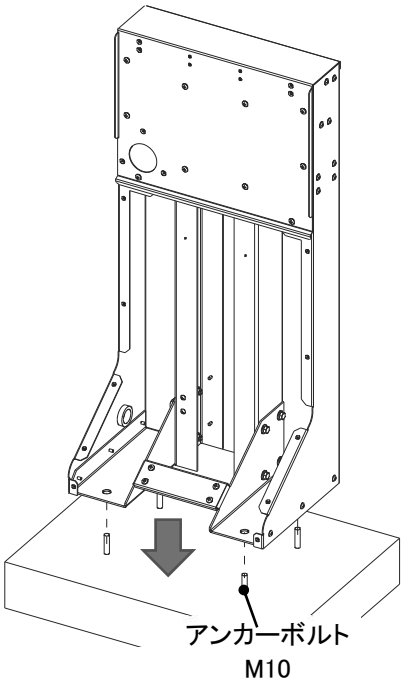
①フロントカバーに取り付けられているネジ(M4)12ヵ所をはずす。
注:ネジは再度使用しますので、なくならないように
まとめて保管ください。

②フロントカバーの底面側を持ち、上端を中心に回転させながら
持ち上げ、ゆっくりスライドさせて引き抜いてください。

③取りはずしたフロントカバーは傷がつかないように保管しておいてください。

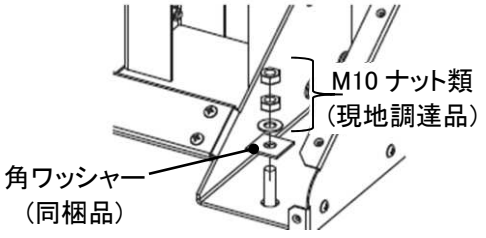


4. アンカーボルトへの固定



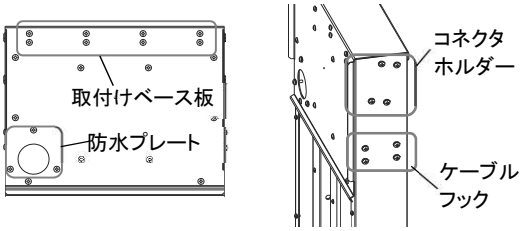
4-1 梱包箱よりスタンドを取り出します。
スタンド本体を立てて、アンカーボルトをスタンド底面の
基礎固定用穴に挿し込みます。
注:取り付けた後、がたつきがないかを確認してください。
必要に応じて基礎と本体の間にスペーサーを入れて
天面レベルを調整してください。

4-2 アンカーボルトに同梱の角ワッシャーを挿入し、
M10ナット(現地調達品)、ワッシャー(現地調達品)で締結します。
ダブルナットやスプリングワッシャー等のゆるみ止めを
施してください。



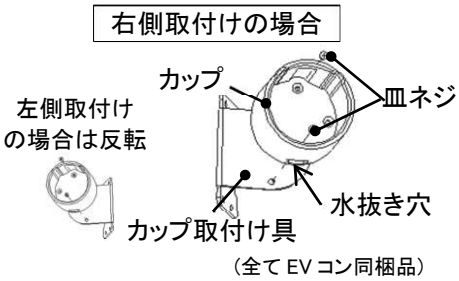
5. EV用コンバータ本体に同梱の付属品取付け

5-1 取付けネジの取りはずし



スタンドに取り付けられているネジ(M5)をはずします。
防水プレート:3本、　　背面板:8本
コネクタホルダー:4本、　フック:4本
(取り付ける側の側面)
ネジは取付け時に再使用します。

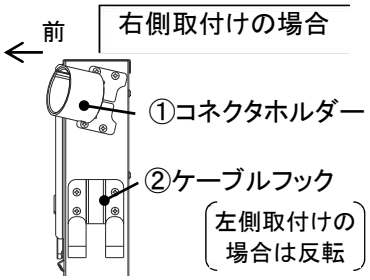
5-2 コネクタホルダーの組み立て



取付け方向を確認し、水抜き穴が下に来るようにカップを皿ネジ2本でカップ取付け具に固定します。

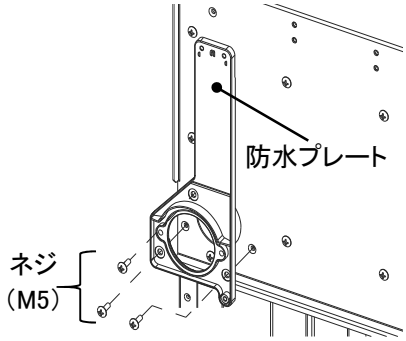
必ず水抜き穴を下向きにしてください。

5-3 コネクタホルダー、フックの取付け

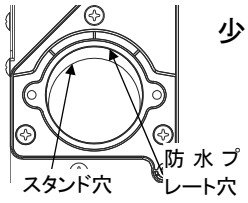


①カップが前面を向くようにコネクタホルダーの向きを確認し、スタンドの上部の固定穴位置に、取りはずしたネジ4本で取り付けます。
②コネクタホルダーの下部にフックを、取りはずしたネジ4本で取り付けます。

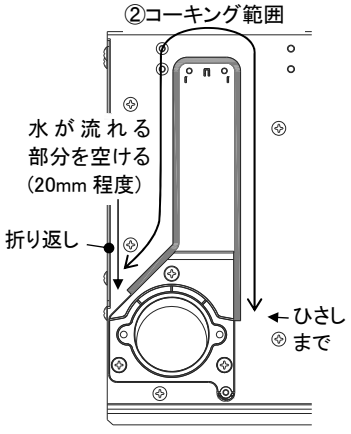
5-4 防水プレートの取付け



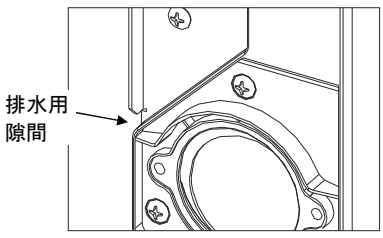
①ネジ穴に合わせて、取りはずしたネジ(M5)で3ヵ所固定します。



※防水プレートの穴よりスタンドの穴中心が少し下方に位置しますが、正しい位置関係です。



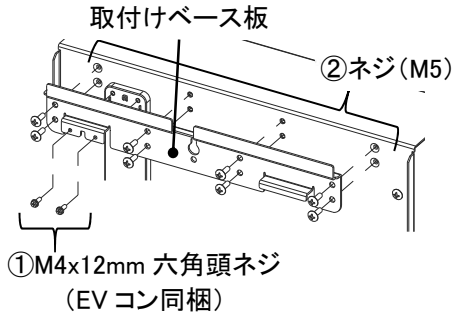
②防水プレートの左右と上方をシリコーンでコーキングします。
左方はフロントパネル折り返しとの間に、水が流れる部分を空けてコーキングしてください。



排水用隙間をコーキングでふさがないでください。

壁設置の場合とコーキング範囲が異なります。

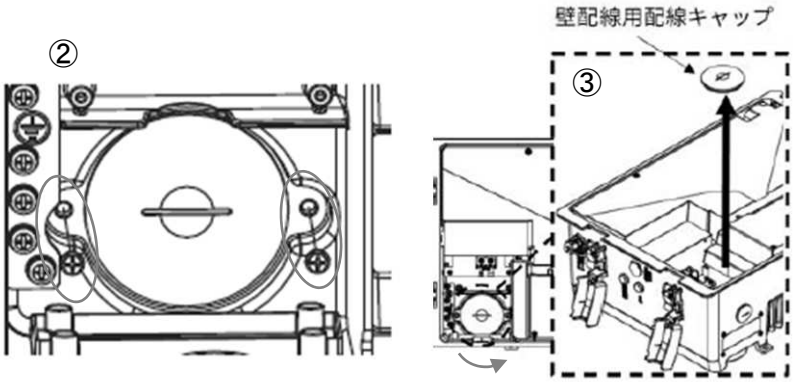
5-5　取付けベース板の取り付け



①　EVコンに同梱のM4x12mm六角頭ネジ2本で
　　取付けベース板を防水プレートに取り付けます。

②　取りはずしたネジ8本でスタンド本体と取り付けます。

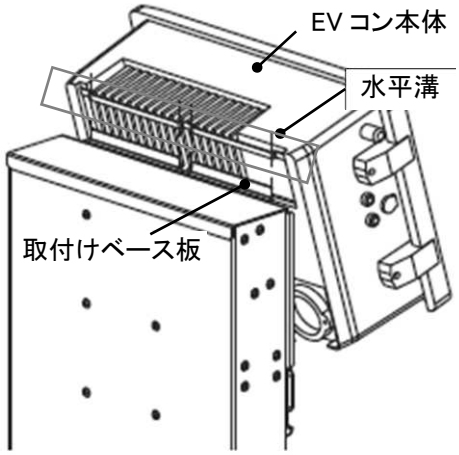
6. EV用コンバータ　取付け準備



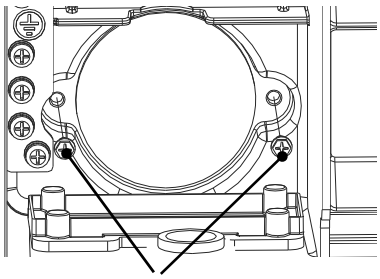
①EVコンの前面パネルを取りはずします。
　EVコン設置工事マニュアルP84
　前面パネル取はずし方を参照ください。
②壁配線用背面キャップ横にあるネジ2本
　をはずします。このネジは再利用しません。
③壁配線用背面キャップを回転させて
　はずします。

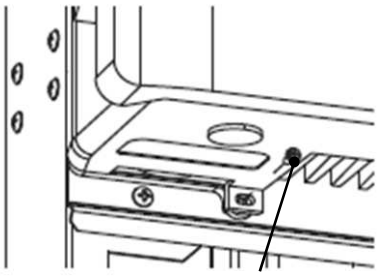
EVコンの配線管を使って接続する場合は、上記準備は不要です。
EVコン設置工事マニュアルP85　b.配線管を使用する場合　を参照ください。

7. EV用コンバータの取付け



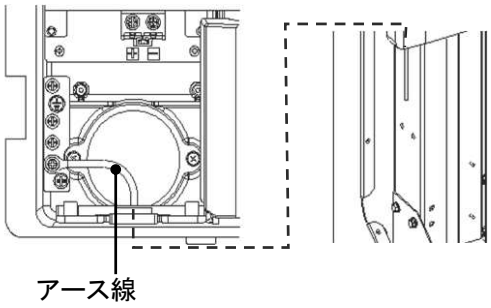
①EVコン本体の水平溝に合わせ、取付けベース板に掛けます。
　必ず2人で作業し、充放電コネクタに衝撃を与えないでください。
②EVコンに同梱されているM4ネジ　2本でEVコン内部から、
　防水プレートとEVコン本体を固定します。
③EVコン左下部の固定ネジを固定します（1本）。





EVコン設置工事マニュアルP86も参照ください。

8. スタンドアース線の接続

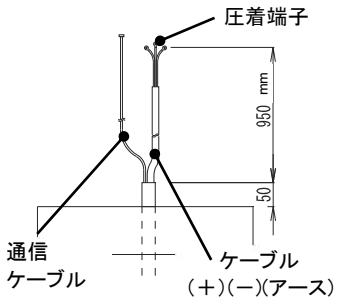


スタンドにテープで固定されているアース線を壁配置用穴に通し、
EVコンのアース端子に接続します。

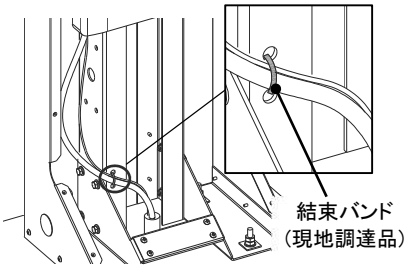
EVコンの配線管を使って接続する場合は、アース線の接続は不要です。

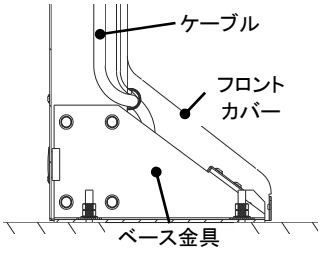
9. 配線

A)地中配線の場合



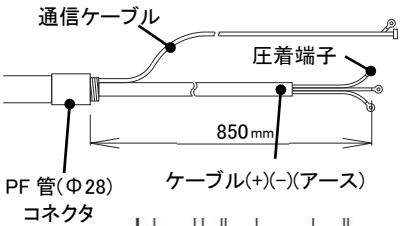
①地中から取り出したパワーコンディショナからのケーブル(+)、(−)、
(アース)は、保護管から950mmの位置で、EVコン同梱の絶縁キャップ
付き圧着端子の加工をおこないます。
ケーブルの加工方法はEVコン設置工事マニュアルP55～56参照ください。



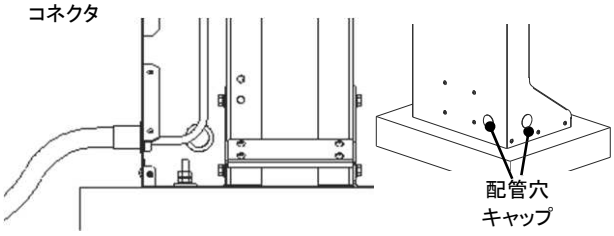


②ケーブルはベース金具とフロントカバーのすき間を通し、
EVコンの壁配置用穴からを取り出します。
結束バンド(現地調達品)でケーブルを固定します。

B)露出配線でスタンドに接続する場合



①パワーコンディショナからのケーブル(+)、(−)、(アース)は、
PF管(Φ28)からコネクタから850mmの位置で、EVコン同梱の
絶縁キャップ付き圧着端子の加工をおこないます。
ケーブル加工方法はEVコン設置工事マニュアルP55～56参照ください。



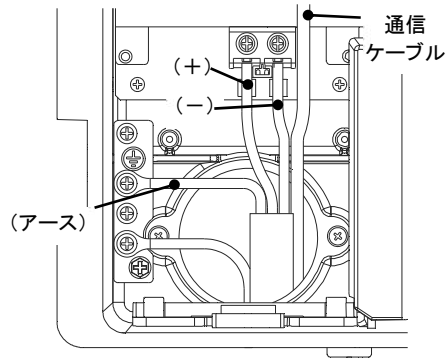
②側面または裏面のキャップを取りはずし、
コネクタを使用してスタンド内部に入線します。

C)露出配線でスタンドに接続する場合

EVコンの配線穴を使って接続する場合は、壁掛け設置と同様です。PF管(Φ22)を使用します。
EV用コンバータ設置工事マニュアルを参照して接続してください。

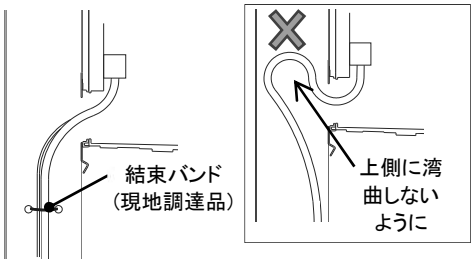
10. 結線

10-1 EVコン内の配線

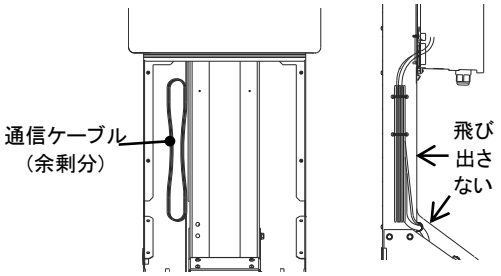


EV用コンバータ設置工事説明書に従い、EVコン内の配線作業を
おこないます。
EVコン設置工事マニュアルP97、P56も参照してください。

10-2 整線処理



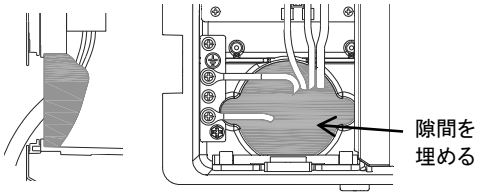
①ケーブルが湾曲しないように下側に引き出した状態で、
結束バンド(現地調達品)でケーブルを固定します。



②余った通信ケーブルをスタンド内部に収めます。
結束バンドで強く締めすぎないように注意ください。

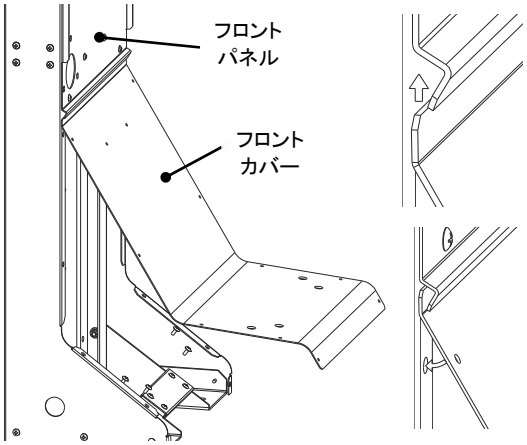
③フロントカバー取り付け面内にケーブルが納まっていることを
確認してください。

10-3 防水処理



①EVコン内部への浸水を防ぐため、開口部(ケーブルの隙間も
含む)を防水パテ、変成シリコーン等で防水処理をおこなってください。
②地中配管やPF管接続部も配管に水が流れ込まないように、
防水処理を施してください。

11. フロントカバーの取付け

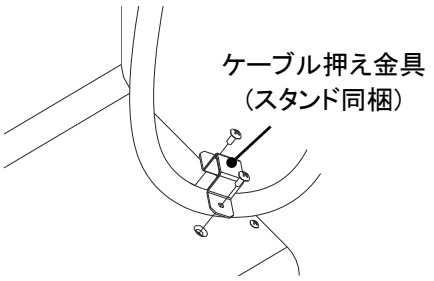


3で取りはずしていたフロントカバーをスタンド本体に取り付けます。
①フロントカバーを斜めにしてフロントパネルへ挿入します。

②フロントカバーを回転して、スタンド本体にネジ12ヵ所
で締結します。

ケーブルがフロントカバー裏面にあたって浮くこと
がないことを確認した後にネジ固定してください。

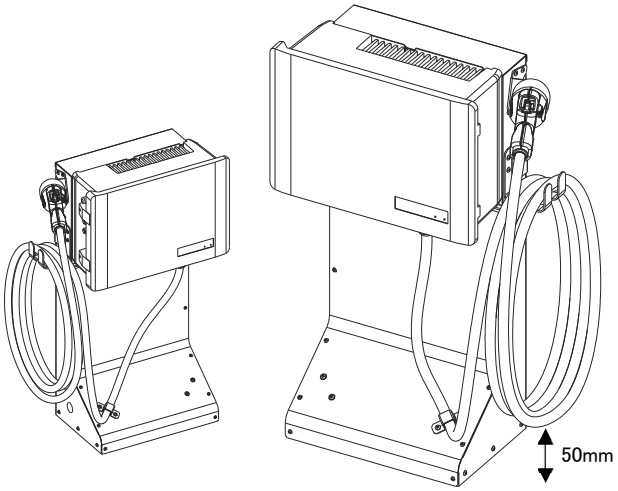
12　充放電コネクタケーブルの固定



①フロントカバーに取り付けられているケーブル押え金具固定用のネジ(M5)をはずします。（ケーブル取り出し方向の2ヵ所）
②EV用コンバータからの充放電コネクタケーブルをスタンド同梱のケーブル押え金具でフロントカバーに固定します。

取り付け面(フロントカバー)に垂直に注意してネジ固定してください。

13　前面パネルの取り付け



①EVコンの前面パネルを取り付けます。
EVコン設置工事マニュアルP102以降を参照ください。

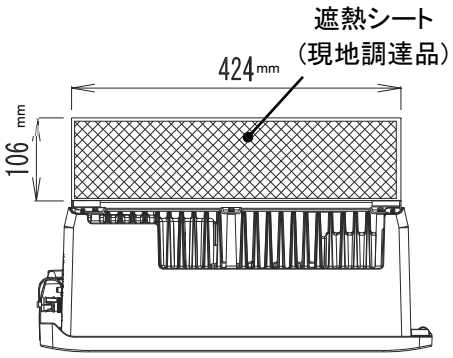
②充電コネクタケーブルを巻いてフックに引っ掛けます。地面または基礎から50mm程度離れるように巻いてください。
コネクタをコネクタホルダーへ取り付けます。

14　作業完了

設置工事マニュアル[クラウド蓄電池システム　V2Hシステム]に記載の動作確認をおこなってください。
設置完了後のお客さま説明を実施してください。

○夏場に直射日光が当たる場所に設置する場合

天面が日射により高温になります。やけどの恐れがある場合は、スタンド天面にエアコン室はず機用アルミ遮熱シートを貼ってください。
遮熱シートはEVコンを覆わないように、天面のサイズに切り取って貼り付けてください。



設置完了後、お客様にご説明ください。

機種名：JH-WED01

○ EV用コンバータ同梱の取扱説明書および太陽光発電システム/蓄電池システムの
取扱説明書をお読みになり、正しくご使用ください。

○ 運転中はEV用コンバータが高温になります。不用意に触れないようご注意ください。

○ 強い日差しにあたると、据え置きスタンドも高温になります。夏の昼間に日射を受けるような場所に設置されている場合は、スタンドの天面にエアコン室外機用遮熱シートを貼るなど、やけどを防止する処置を施してください。
遮熱シートは、EV用コンバータを覆わないように貼ってください。

○ 据え置きスタンドやEV用コンバータにぶら下がったり、物を置いたりしないでください。

○ 充放電コネクタケーブルを強く引っ張らないでください。

○ 隙間に指や物を入れないようにしてください。

○ お子様やお年寄りのいるご家庭では、事故防止に特にご配慮いただくとともに、近寄らないように柵などを設置することもご検討ください。

○ EV用コンバータ据え置きスタンドはEV用コンバータの5年保証、V2H補償サービス(有償)、まるごと15年保証、10年保証の対象外です。
保証期間は1年間です。